

みやきょうだいせい まな
宮教大生とふれあい、いっしょに学ぼう！！
あおぞら した あおばやま しぜん たいけん
～ 青空の下で青葉山の自然を体験しませんか～

「フレンドシップ事業」とは、”先生の卵”である宮教大生が、いろんな体験活動を通して子どもたちと
こ き も こうどう りかい じっせんてき しどうりよく き そ み もくてき じぎょう
ふれあい、子どもたちの気持ちや行動を理解し、実践的な指導力の基礎を身につけることを目的とした事業
とあ がくせい きょうしつ なか こと かたち こ じか せつ
です。フレンドシップを通して、学生たちは教室の中とは異なった形で子どもたちと直接に接することができます
どうじ こ わか だいがくせい にい ねえ しんせん ふ あ きちよう たいけん
ると同時に、子どもたちにとっても若い大学生のお兄さん、お姉さんとの新鮮な触れ合いは貴重な体験にな
ることでしょう。

- じっし にちじ
■実施日時：7月20日（土） 10:00～14:00
みやぎきょういくだいがくせいもんまえ てい しゅうごう あおば もり いどう
10:00：宮城教育大学正門前バス停に集合。ガイダンスの後に青葉の森へ移動
あおばやま しぜんかんさつ
10:30-12:00：青葉山の自然観察
ちゅうしょく
12:00-13:00：昼食
あおばやま しぜんかんさつ あと かいさん
13:00-14:00：青葉山の自然観察の後、解散
きぼうしゃ おこな あおば もり
希望者は14:30-15:30に行われる青葉の森・
さんきよざわ しよくじゆかい しゅさい せんだいしけんせつきよく
三居沢における植樹会（主催：仙台市建設局
ひやくねん もりすいしんぶ あおばやま みどり まち かい
百年の杜推進部、青葉山の緑を守る会）に
さんか
参加できます。
あめ ひ かんさつかい じっし
雨の日でも観察会は実施します。

- ばしよ あおば もり せんだいし あおばく
■場所：青葉の森（仙台市青葉区）

- たいしゅう あおばやま しゅうへん す しょうちゅうがくせい
■対象：青葉山周辺に住む小中学生

- ぼしゅうにんずう めい
■募集人数：20名

【青葉山の位置】

- さんか ひ むりよう
■参加費：無料

- ないよう みぢか あおばやま もり さんさく どうぶつ しよくぶつ こんちゅう かんさつ
■内容：身近にある青葉山の森を散策し、動物・植物・昆虫などを観察します。

- しどう さいとう ち え み みぞた こうじ みやぎきょういくだいがく うつしかわじん あおばやま みどり まち かい
■指導：齋藤千映美・溝田浩二（宮城教育大学）、移川仁ほか（青葉山の緑を守る会）

- さんかだいがくせい みやきょうだい ねんせい めい ほじょがくせい すうめい
■参加大学生：宮教大1年生（6名）ならびに補助学生（数名）

- れんらくさき せんだいし あおばく あらまき あざあおば みやぎきょういくだいがくふぞくかんきょうきょういくじっせんけんきゅう
■連絡先：〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 宮城教育大学附属環境教育実践研究センター

さいとう ち え み でんわ みぞた こうじ でんわ
齋藤千映美（電話：090-1065-0701）または溝田浩二（電話：090-9639-1656）

しょうじゅかい

植樹会について

フレンドシップが終わった後に、青葉の森・三居沢で植樹会があります（参加は自由：14:30-15:30）。
青葉の森でドングリの苗木を見つけ、それを崖崩れ地に植えます（そのとき自分の名前を書いたプラスチックの板を苗木の根本に挿すことができます）。青葉山の自然をみんなの手で育て、いつまでも守っていきたいね。

スコップ等はこちらで準備します。

植樹会に参加した場合、解散場所は

「交通局川内営業所前」のバス停付近です。

き と せん
切り取り線

フレンドシップ参加申込書

フリガナ

氏名： 性別： 男・女 年齢：

住所：〒

電話番号： 学校名： （学年） 年

好きな生き物：ほ乳類・鳥・カエル・ヘビ・魚・虫・植物・キノコ・その他（）

* 参加を希望される方は、7月15日（月）までに別紙連絡先まで「参加申込書」を郵送してください。

